

# 開発途上国の観光行政官 12 か国 13 名が群馬県を訪問

## 桐生市役所や世界遺産富岡製糸場を視察

JICA東京では、日本で観光マーケティングや観光客誘致の手法を学ぶことを目的とした研修を実施しており、開発途上国から観光行政官を受け入れています。開発途上国では、外貨獲得や雇用創出、地域開発の観点から観光客の誘致に取り組む国が多くあります。当研修では、日本での観光を使った地域振興の事例、特に観光セクターのSDGsへの貢献事例（サステナブルツーリズムなど）を中心に視察し、帰国後に彼らの国での観光開発に活かすことを目指したプログラムとなっています。



2022 年度の研修風景（群馬県）

群馬県訪問は今年2月に続き2回目です。今回は、桐生市役所での桐生市観光ビジョンの講義のほか、(株)ホテル松本楼、世界遺産富岡製糸場を視察します。群馬県の多彩な観光資源、歴史・文化の奥深さ等を活かした観光振興について学びます。是非取材をご検討ください。

<取材可能日時・場所> ※当日は研修監理員が同行し、通訳（日本語-英語）を行います。

9月14日（木）	09:00 - 10:30	「桐生市観光ビジョン」 講義（市民文化会館）
	13:00 - 14:30	(株)ホテル松本楼（SDGs/BCPへの取組） 視察
	15:40 - 17:00	世界遺産富岡製糸場 視察

### <研修概要>

研修コース名：観光マーケティング・プロモーション—ニューノーマルに向けて—

研修期間：2023年9月4日～2023年9月29日（26日間）

研修参加国：エジプト、マラウイ、ザンビア、エチオピア、パレスチナ、ヨルダン、マダガスカル、タンザニア、サモア、エクアドル、モンゴル、ドミニカ共和国からの観光行政関係者 合計13名



伝統文化の体験・現場の視察・地元の方の講話等を通して、開発途上国の観光振興及び観光マーケティングを担当する行政官、公的機関職員の人材育成を行います。（写真は2022年度研修時のもの）

取材のお申込みや本件に関するお問い合わせ先

JICA 東京 産業開発・公共政策課 門脇・安部

TEL 03-3485-7630 E-mail: [Kadowaki.Megumi@jica.go.jp](mailto:Kadowaki.Megumi@jica.go.jp) / [Abe.Kumiko@jica.go.jp](mailto:Abe.Kumiko@jica.go.jp)